



## 仁木先生最終講義

仁木利郎教授による最終講義が開催されました。「病理医としての40年を振り返って」と題された講義では、仁木教授の大学院時代、学位取得後のベルギー留学時代、帰国後から自治医大着任後の研究や当時の生活など様々な視点でお話しいただきました。最終講義の様子は自治医科大学図書館HPより視聴可能です。

サイトへのアクセス方法

①『自治医科大学図書館HP』>『ビデオオンデマンド』>『その他\_公開』>『240321 自治医科大学病理学講座 仁木利郎 先生 最終講義』

②右QRコード読み取り



↑ 最終講義をされる仁木教授



↑ 送別会の集合写真

## 受賞しました！

**病院長賞** **二階堂貴章技師**

この度は病院長賞にて表彰いただき、誠にありがとうございます。これからも皆様のご期待にお応えできるよう、精進して参ります。



**2023「安全推進活動 部門賞」**



河田副部長

山本技師

スタッフの協力のもと、いただいた賞です。今後も病理診断部一丸となって、QS活動に取り組んでまいります。

## 退職したスタッフからのご挨拶

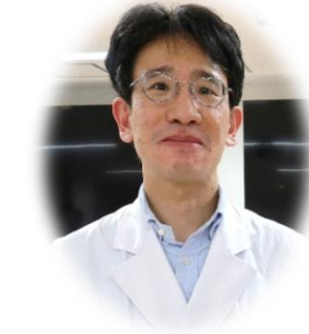
病理診断部を3月末で退職したスタッフからのご挨拶です。



仁木利郎 教授

本年度末をもって退職いたします。病理学講座の仁木です。自治医大には2005年の4月に赴任しましたので、ちょうど19年自治医大にお世話になったこととなります。病理学講座、病理診断部のスタッフとともに、病理診断、教育、研究で目標を掲げて取り組んでまいりましたが、ご期待に添えることができたか、多少忸怩たるものもありますが、とにかくここまで勤めを果たすことができたことで安堵しております。臨床各科の先生方には、その間さまざまなことをご支援いただきありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。

4月以降は、東京の施設にていましばらく病理診断を続けてゆく所存です。また非常勤として来学することもときどきあるかと思えます。どうぞ引き続きよろしくお願い申し上げます。



木原淳 准教授

2017年4月から2024年3月までの7年間、病理学講座の教員として病理診断に従事させていただきました。自治医大での仕事を大過なく終わられたのは大学・病院の教職員の皆様のおかげであり、心より感謝申し上げます。私の考える本学病理の特徴は技師の技術の高さと丁寧な受付業務であり、組織標本作製・細胞診・迅速診断・免疫染色・電子顕微鏡・病理解剖のいずれにおいても技師・受付の存在がなければ成り立たないことを皆様知っておいて頂きたいと存じます。

私自身は迅速・正確な報告を心がけたつもりですが、臨床の先生方の要求にお応えできなかったことも多々あったと存じます。この場をお借りしてお詫び申し上げます。自治医科大学の益々のご発展を心より祈念しております。



佐藤さなえ 技師

3月末をもちまして定年退職することになりました。開院10周年を迎えたばかりの当院に入職したのが40年前のこととなります。病理診断部に配属となってからこれまでの40年間、病理組織標本作製を中心とした病理検査に従事してまいりました。職場の環境と人に恵まれ、大勢の方々に助けられて、続けていくことができた実感しています。思い起こせば、たくさんの出会いがあり、皆様と一緒に乗り越えてきた様々なこともいい思い出となりました。

これまでお世話になったすべての方々に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。